

## ニコラス・ポイクの駿府旅行 旅程

西暦	和暦	行程等
1609年7月1日	慶長14年5月30日	夕刻、平戸へ来航
1609年7月27日	慶長14年6月26日	往路。Ferando(平戸)発。夕刻、Fayette(博多)の近傍でAmosma(相島)の前面に碇泊
1609年7月28日	慶長14年6月27日	下関海峡を通過
1609年7月29日	慶長14年6月28日	Maougossima(向島)のすぐ近くの湾で投錨
1609年7月30日	慶長14年6月29日	Merosanij(室積)の前面に投錨。夜になって再び漕ぎ進み、Simmesacke(上関の誤記?)を通過
1609年7月31日	慶長14年7月1日	午後、投錨し真水を取る。日没近く再び帆走を始め、夕刻、Canoto(家室?)の近くで松浦法印鎮信と逢う。
1609年8月1日	慶長14年7月2日	Couranga(倉橋島?)の前面を通過。Amangij(蒲刈?)、Tadanomij(忠海?)、Moye(大三島の甘崎か)を見、夕刻、Thome(備後鞆)の前面に投錨
1609年8月2日	慶長14年7月3日	夜間に出帆、Sinogay(下津井?)の城を見て、正午にこの島の近くに投錨し真水を取る。再度出帆し、Ulsamado(牛窓?)の近くを帆走して通過、Madijo(室津)の前面に投錨
1609年8月3日	慶長14年7月4日	Orajamme(室山?)、Famape(姫路?)、Akanen(明石)の城の近くを通過、夕刻、Osacke(大坂)の前面に投錨
1609年8月4日	慶長14年7月5日	Osacke(大坂)でヤン・ヨーステン(Jan Joosten)及びピ[ーテ]ル・フェンスゾーン(Pr. Venzsz.)[ヤンスゾーンJansz.の誤記。]の二人のオランダ人と会う
1609年8月5日	慶長14年7月6日	夕刻、Fisonij(伏見)へ向け出発。河を遡る
1609年8月6日	慶長14年7月7日	Figatte(枚方)を通過し、夕刻Fisonij(伏見)へ到着。馬に乗って行くための準備を整える
1609年8月7日	慶長14年7月8日	Fisonij(伏見)から馬で出発し、Oost(大津)で新しい馬を雇った。夕刻、Consatij(草津)
1609年8月8日	慶長14年7月9日	Asibe(石部)に到着し、馬が換えられた。さらに、Mimatsz(水口)、Soetsiau(土山)、Sacka(関)まで来て馬を換え、夕刻にはSebijseho(関の地蔵)に来て宿泊
1609年8月9日	慶長14年7月10日	Sebijseho(関の地蔵)を出発、Coumamme(亀山)まで前進し、10マイルは舟で通過、夕刻にはMeay(宮、今の熱田)に来着し宿泊
1609年8月10日	慶長14年7月11日	Meay(宮、今の熱田)を出発し、Narmij(鳴海)、T'sio(知鯉附)を通過、Josmey(吉田)に来着し宿泊
1609年8月11日	慶長14年7月12日	Josmey(吉田)を出発し、Stangwa(二川)で馬を換え、Forretsche(白須賀)で二人のオランダ人に会う。Gamotij(浜松)、Tamegouwa(天竜川)を通過し、夕刻、Maskenocko(見附)に来着し宿泊
1609年8月12日	慶長14年7月13日	Chosera(袋井)、Kakamma(掛川)、Nisacke(日坂)、Kama(金谷)、Sumada(島田)を通過し、Fuedseda(藤枝)に来着し宿泊
1609年8月13日	慶長14年7月14日	Fuedseda(藤枝)を出発し、Mardij(鞠子)を通過、正午にSarigu(駿河)に到着。Godgedonne(後藤庄三郎光次、金座頭取とKosekedonne(本多上野介正純)に面会、皇帝(家康)に取次ぐ約束を取る
1609年8月14日	慶長14年7月15日	家康に謁見
1609年8月15日	慶長14年7月16日	
1609年8月16日	慶長14年7月17日	
1609年8月17日	慶長14年7月18日	
1609年8月18日	慶長14年7月19日	

## ニコラス・ポイクの駿府旅行 旅程

西暦	和暦	行程等
1609年8月19日	慶長14年7月20日	
1609年8月20日	慶長14年7月21日	朱印状四通と書翰一通を受領
1609年8月21日	慶長14年7月22日	
1609年8月22日	慶長14年7月23日	復路。Saringau(駿河)発、Kakingawa(掛川)着、泊
1609年8月23日	慶長14年7月24日	Kakingawa(掛川)発、Johinday(吉田)着、泊
1609年8月24日	慶長14年7月25日	Johinday(吉田)発、Neay(宮)着、泊
1609年8月25日	慶長14年7月26日	Neay(宮)、Sehanosa(坂之下)着、泊
1609年8月26日	慶長14年7月27日	Sehanosa(坂之下)発、Cotij(草津)着、泊
1609年8月27日	慶長14年7月28日	Cotij(草津)発、Menga(都)着、泊？
1609年8月28日	慶長14年7月29日	Menga(都)発、Fisommij(伏見)へ。Fisommij(伏見)を出発しCosacke(大坂)へ向け、河を10マイル進んだ
1609年8月29日	慶長14年7月30日	
1609年8月30日	慶長14年8月1日	Sackay(堺)へ向け、陸路を出発
1609年8月31日	慶長14年8月2日	
1609年9月1日	慶長14年8月3日	Sackay(堺)へ向け、舟で向かう
1609年9月2日	慶長14年8月4日	Sackay(堺)着、泊
1609年9月3日	慶長14年8月5日	Ferando(平戸)へ向けSackay(堺)を出発、20マイル帆走、mereto(室津?)で通訳サントフォールトと別れる
1609年9月4日	慶長14年8月6日	Osinada(牛窓=瀬戸内市牛窓町?)まで帆走。ここで、William Adamsに再会。夜、Keome Jore(備中浅口郡黒崎か)の島の近くに投錨
1609年9月5日	慶長14年8月7日	Koeme Jore(黒崎か)からThome(鞆)まで15マイル帆走、Thome(鞆)を夜間に通過
1609年9月6日	慶長14年8月8日	
1609年9月7日	慶長14年8月9日	午後、嵐に遭遇、舵を修理
1609年9月8日	慶長14年8月10日	Caneseckij(観音崎)及びMaoratij(御手洗?)の狭いところを通過、逆風のため船旅を延
1609年9月9日	慶長14年8月11日	嵐のため待機
1609年9月10日	慶長14年8月12日	舟の装備が終わり出帆、夜、Merod Sommay(光市室積か)で投錨
1609年9月11日	慶長14年8月13日	Merod Sommay(光市室積か)からSimmesackij(下関)まで帆走、下関碇泊
1609年9月12日	慶長14年8月14日	Simmesackij(下関)の海岸を離れ、午後、Corijsackij(狩尾崎か)を通過、夕刻、Bobbeke(呼子、唐津市呼子町)に碇泊
1609年9月13日	慶長14年8月15日	Bobbeke(呼子、唐津市呼子町)からNograngier(名護屋)まで早舟で航行。陸路を馬で進む。その後、途上では舟で通過。正午に一艘の舟に乗ってさらに帆走し、夕刻、Ferando(平戸)に到着